

# 北九州市の新規就農研修



近年、農業が注目される中で、インターネットや情報誌などで就農に関する情報があふれています。

このリーフレットでは、北九州市の新規就農研修についてご紹介します。

## 1 北九州市の農業の概略

北九州市は工業都市のイメージが強いですが、郊外は緑にあふれ農業も盛んに行われています。栽培面積は水稻が圧倒的に多い一方で、小倉南区では軟弱野菜（しゅんぎく、ハウレンソウ、小松菜など）や果菜類（ナス、トマトなど）、若松区では露地野菜（キャベツ、ブロッコリーなど）を中心に栽培が行われています。

農地の確保は、就農を希望する地域によっては新規就農者に厳しい状況です。高齢化で離農する農家がある一方、耕作に便利な優良農地は規模拡大を図る農家のニーズも高いため、耕作に不便な農地（日当たりや水はけ不良、イノシシ被害等）が多く残されているからです。

## 2 北九州市の農業条件に合わせた2つの研修を行っています

このような地域の実情を踏まえ、北九州市では2つの研修を用意しています。

研修名	ねらい
新農業者育成研修	1年間にわたる講義・実習で、軟弱野菜及び果菜の栽培技術、農業経営等の基礎知識を習得する研修。
農業次世代人材育成研修	基礎的な技術等をお持ちの方のステップアップを狙い、生産者の元で実技を習得する研修。（1～2年間）

## 3 研修の主な内容

項目	新農業者育成研修	農業次世代人材育成研修
期間	11か月(毎週水曜日3時間)	最大2年間(週5日程度)
研修先	市立総合農事センター	市内農家(主) + 農事センター(補)
定員	5名程度	若干名
募集・選考	市政だよりで2～3月に募集	就農相談者をマッチングと農家面接で選考
費用	保険代程度(約1万円/年)	
備考	野菜専業農家を目指す方向け	下記の注意事項参照

## 4 重要な注意事項

農業次世代人材育成研修は、相談者に合わせて対応して頂ける農家及び研修用農地が確保されてからの研修となるため、通常の一般公募は行っていません。まずは就農のご相談を受け、面接等を通じ、品目や指導してもらおう農業者とのマッチングを行ったうえで研修受け入れとなります。

裏につづく

## 5 北九州市での実績は？

新農業者育成研修はこれまでに110名の受講がありました。

また農業次世代人材育成研修は平成29年度以降2名が受講し、2名が就農しました。

農業次世代人材育成研修の修了者は地元でも好意的に受け入れられており、将来の地元戦力として期待されています。



新規就農の相談は  
こちらにどうぞ



### 北九州市内のご相談は

門司区・小倉北区・小倉南区の案件は

#### 北九州市 東部農政事務所

北九州市小倉南区若園5-1-2 小倉南区役所 4F

☎ (093) 951-1020 FAX (093) 922-6403

若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区の案件は

#### 北九州市 西部農政事務所

北九州市八幡西区光明1-9-22 折尾出張所 2F

☎ (093) 693-9912 FAX (093) 693-0675

### 中間市・遠賀郡内の方は

#### 福岡県 八幡農林事務所 北九州普及指導センター

北九州市八幡西区則松3-7-1 福岡県八幡総合庁舎 2F

☎ (093) 601-8855 FAX (093) 601-8869

### 福岡県域でのご相談は

#### 福岡県農業会議

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 711-5070

#### (公財)福岡県農業振興推進機構

福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館

☎ (092) 716-8355